

## CT・MRI をご依頼される先生方へ

### 〇はじめに

- ・CT・MRI 検査の必要性について、患者さんに説明をお願いします。
- ・検査結果は原則当日患者さんにお渡しします。検査結果は紹介元にて説明をお願いします。
- ・検査費用は当院に自費でお支払い頂き、紹介元より患者さんに保険請求してください。
- ・造影剤を用いた検査が必要かどうかは依頼される先生が決めてください。
- ・造影剤を使用される場合は「造影検査同意書」を申込書と併せて FAX にて送付ください。
- ・造影しなくても十分評価できると当院医師が判断した場合、非造影(単純)撮影に変更させていただく場合があります。
- ・申込内容や患者さんへの問診により撮影範囲を変更させていただく場合があります。

### 〇検査について

#### 1. 単純 CT

- ・造影剤を使わずに撮影を行うものをいいます。高速で広範囲撮影が可能です。
- ・脳内出血(脳動脈、頸部動脈)、組織の浮腫、骨の形態異常、肺病変(腫瘍を含む)の有無などは造影剤を用いなくても十分に観察できます。
- ・結石の描出は単純 CTの方が優れています。
- ・胆道結石には MRCP が優れています。希望される場合は、事前に食事を摂らないよう案内をお願いします。
- ・バリウムの消化管造影を受けた方は、1週間、腹部及び骨盤部の撮影はできません。

#### 2. 造影 CT

- ・造影剤を使うことにより、単純 CT では見えにくかった腫瘍や血管などが明瞭になり、より詳細な診断が可能となります。
- ・肺以外、特に肺門部の腫瘍やリンパ節を血管と分離し描出する場合は造影 CT をおすすめします。

#### 造影剤について

- ・ヨード造影剤を使用します。造影剤副作用歴のある方、喘息治療中、血液透析中を除く eGFR の値が  $45(\text{mL}/\text{min}/1.73 \text{ m}^2)$  未満の方は造影いたしません。

### 3. MRI

- ・脳腫瘍、髄膜炎の精査や、子宮や卵巣、前立腺の評価は MRI の方が優れています。

#### 造影剤について

- ・「ガドリニウム(EOB プリモビスト)造影剤」または「リゾビスト造影剤」のどちらかを選択してください。(同意書がそれぞれ異なります。)
- ・ガドリニウム(EOB プリモビスト)造影剤は一般的な MRI 造影検査で使用しているものです。腎機能 eGFR の値が30(mL/min/1.73 m<sup>2</sup>)未満の方や透析中の方は造影できません。
- ・リゾビスト造影剤は主に肝臓の病気や状態を検査する場合に使用します。腎機能 eGFR の値が30(mL/min/1.73 m<sup>2</sup>)未満の方や透析中の方であっても撮影可能です。